

月刊 TENGA

2022
3.2

第四十四号

特集

新成人と親世代1000人の 「恋愛・結婚・性生活」 意識調査

TENGA
解禁!

新成人たちのオトナな考えが明らかに

月刊 TENGA web版はこちら

<https://www.tenga.co.jp/topics/category/g-tenga/>



「高校時代の恋愛経験率」新成人は約50%、親世代は約70%

「18歳・19歳の新成人」&「親世代」の、恋愛・結婚・性生活に関する調査

今年2022年の4月1日より、成年年齢(成人年齢)が20歳から18歳に引き下げられます。TENGAの調査では、引き下げを知っている人の割合は、新成人は99.0%。そして18歳・19歳の子どもを持つ親世代は95.3%でした。

今回は、4月1日時点で新たな成人年齢である18歳~19歳に達する、現在17歳~19歳の男女と、その親世代、合計1,032人を対象に、「恋愛・結婚・性」をテーマにしたアンケートを実施しました。

なお、本レターに記載の情報は、画像素材を含め、ご自由にお使いいただけます。

その際は、「出典:月刊TENGA第44号」とお書き添えください。可能な限り、

<https://www.tenga.co.jp/topics/category/g-tenga/>へのリンクも掲載いただけますと有難いです。

グラフ画像ダウンロードURL: <https://www.tenga.co.jp/gekkan/gekkantenga44.zip>

調査トピックス

1.恋愛

◆「高校時代の恋愛経験率」新成人は約5割 < 親世代は約7割。

◆新成人の青春・恋愛3大エピソード。

2.結婚観

◆「結婚願望」新成人は約7割 > 親世代は約5割。

◆新成人の「結婚したい理由」&「したくない理由」。

3.性

<性体験>

◆SEXはいつからしてよい?年代性別問わず、最多回答は「18歳くらいから」。

◆マスターベーションはいつからしてよい?

新成人男性「7~12歳くらいから」母親サイドは「15歳くらいから」。

◆新成人(17~19歳)のSEX経験者は、男性28.7%、女性23.6%。

◆マスターベーション開始は早期化傾向?

最多回答は、新成人男性が「7~12歳」・親世代男性「13歳」、

新成人女性・親世代女性は「経験したことがない」。

◆マスターベーション未経験者は、新成人男性14.0%、親世代男性5.8%、

新成人女性67.4%、親世代女性35.7%。

<性意識>

◆SEXやマスターベーションに対する意向は、親世代よりも新成人の方が低い。

◆新成人の約半数が、「SEXやマスターベーションは30代までで卒業したい」。

◆新成人は、SEXやマスターベーションに対する意向は低い一方で、

男性の半数近く、女性の4人に1人が、アダルトグッズの利用経験・利用意向あり。

4.性の悩み

- ◆新成人の性の悩み、男性はSEX、女性は自分の体型などが上位に。
- ◆「包茎手術を受けたい」と答えた新成人男性は4割弱。
- ◆「経口中絶薬」について、新成人の約5割が「賛成」、約1割が「反対」、残る4割は「わからない」。

5.セクシャリティ

- ◆LGBTという言葉を理解している人は、新成人の約7割、親世代では約5割。
- ◆「自分の子どもがLGBT当事者だった場合、受け入れられる」新成人の9割超、親世代の約7割。

<調査対象者について>

新成人…… 2022年4月1日時点で18歳～19歳になる人で、かつ、15歳～18歳の頃に3年間高校に通っていた、現在17歳～19歳の男女各258人 計516人

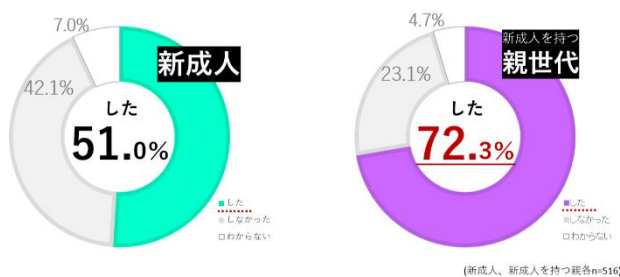
親世代…… 2022年4月1日時点で18歳～19歳になる子どもを持つ親である、33歳～59歳の男女各258人 計516人

Chapter 1 恋愛

「高校時代に恋愛をした」新成人は約5割 < 親世代は約7割

「Q.高校時代に恋愛はしましたか？(片思いも含める)」と聞いたところ、「した」と答えた新成人は約半数(51.0%)で、親世代は7割超(72.3%)。新成人と親世代とで20%以上の開きがありました。

Q.高校時代に恋愛はしましたか？(片思いも含める)



新成人の青春・恋愛3大エピソードは、

①マスクを外した姿にドキッ or ガッカリ ②SNSでの出会い ③デート代わりの通話

コロナ禍での高校生活の中でおきた、青春や恋愛のエピソードを聞いた結果、「クラスメイトのマスクを外した姿に一目惚れした(17歳・男性)」、「Twitterで会った女子のことを好きになって、付き合った(18歳・男性)」、「コロナのおかげで、人と会って自由におしゃべりできることの幸せを感じられて、毎日の友達とおしゃべりが最高に青春だったと感じている(19歳・女性)」など、コロナ禍ならではのエピソードが寄せられました。

TENGAが2021年12月に20～60代を対象に行った「性癖に関する調査」では、全世代の中で20代の『口元フェチ率』がとて高かったです。マスクで普段隠されているところが見えたときの印象強さが、若い世代の性癖に影響したのかも!?

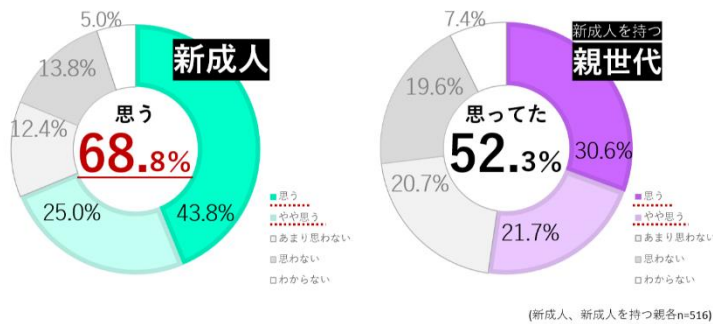
性癖調査号 URL: <https://www.tenga.co.jp/topics/16701/>

「結婚願望」アリ 新成人は約7割 > 親世代は約5割

「Q.将来結婚したいと思いますか？(親世代は、自分が18歳の頃結婚したいと思っていましたか?)」と聞いたところ、「したい」と答えた新成人は約7割(68.8%)、親世代は5割超(52.3%)で、20%近くの開きがありました。

*いずれも、「思う・やや思う・あまり思わない・思わない・わからない」の選択肢を提示して回答いただき、「思う」と「やや思う」の結果を足上げた数字

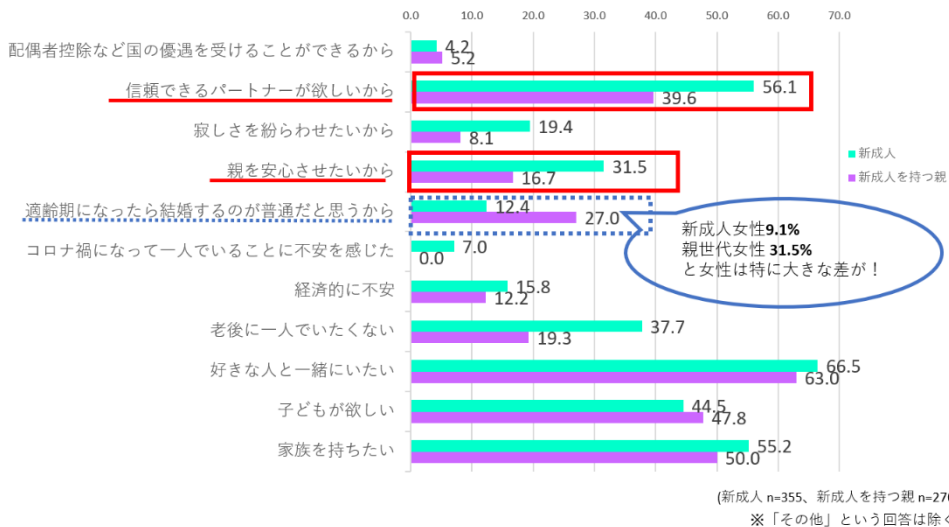
Q.現在17歳～19歳の方は、将来結婚したいと思いますか？
また、20歳以上の方は、18歳の頃、将来結婚したいと思っていましたか？



結婚したい理由

また、「結婚したい理由」「結婚したくない理由」をそれぞれ聞いたところ、こちらも新成人と親世代ではいくつか差のある回答が出てきました。

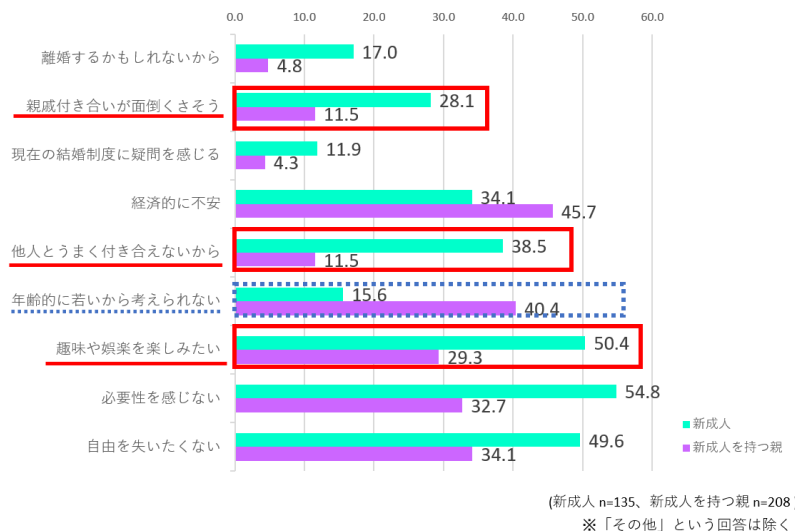
Q.将来結婚したいと思う理由、また、当時結婚したいと思っていた理由を全て教えてください。



「信頼できるパートナーが欲しい」の高さに、イマドキのパートナーシップ観や家族間を感じます。

結婚したくない理由

Q.将来結婚したくないと思う理由、また、当時結婚したくないと思っていた理由を全て教えてください。



“推し活”など、趣味や娯楽をいっぱい自由に楽しみたい気持ち、分かります。

Chapter 3 性

■■■■■■性体験■■■■■■

SEX・マスターベーションに対する意向

SEXやマスターベーションに対する意向は、親世代よりも新成人の方が低い

「Q.SEXやマスターベーションをしたいと思いますか？(現在17歳～19歳の方は現在の気持ちを、親世代には18歳の頃の気持ちをお答えください)」と聞いたところ、「SEXをしたいと思う」と回答した人は、男性では新成人75.6%、親世代85.3%でした。また女性は新成人46.5%、親世代47.7%との結果に。

*いずれも、「思う・やや思う・あまり思わない・思わない」の選択肢を提示して回答いただき、「思う」と「やや思う」の結果を足しあげた数字

同様に「マスターベーションをしたいと思う」と回答した人は、男性では新成人77.1%、親世代86.8%。女性は新成人33.3%、親世代39.1%との結果で、性別・世代間で差があるようでした。

**SEXはいつからしてよいと思う？年代性別問わず、最多回答は「18歳くらいから」
一方マスターベーションは、新成人男性「7～12歳くらいから」母親「15歳くらいから」と意識の差**

「Q.SEXはいつからしてもいいものだと思いますか」と聞いたところ、年代性別問わず、「18歳くらいから」が最多回答に。

(「18歳くらいから」を選んだ新成人男性24.8%、女性31.0% | 親世代男性44.6%、女性41.1%)

一方、マスターベーションでの最多回答は、新成人男性が最も早く「7～12歳」「13歳」同率1位(24.4%)、新成人女性は「15歳」(16.7%)、親世代男性「13歳」(31.8%)、親世代女性「15歳」(15.1%)で、意識に差があることが分かりました。

また、「マスターベーションは何歳でもしてはいけないと思う」と考えている人が一定数いることも分かりました。

(新成人男性3.9%、女性8.1% | 親世代男性3.9%、女性6.6%)

実際の初体験

新成人世代(17～19歳)でSEX経験のある人は、男性28.7%、女性23.6%

実際の「SEXの初体験」に関しては、経験がある人の最多回答は、年代性別問わず「18歳」でした。

(新成人男性7.0%、女性6.6% | 親世代男性22.1%、女性15.1%)

同様に、マスターベーションの初体験については、経験がある人の最多回答は、新成人男性が「7～12歳」(24.8%)、親世代男性「13歳」(21.7%)。新成人女性が「7～12歳」(8.5%)、親世代女性「15歳」(10.5%)。マスターベーションは未経験と答えた人は、新成人男性の14.0%、新成人女性の67.4%、親世代男性の5.8%、親世代女性の35.7%いました。

また、「SEXの初体験に対する悩み」に関しては、新成人男女ともにおよそ半分が「ある」と回答。具体的な悩みとしては男性では、「SEXの誘い方がわからない」、「SEXをする場所がない」など。女性では「痛み」、「自分の体がどう見られているか不安」などが挙げられました。

さらに、新成人男性(26.7%)も、親世代の男性(25.2%)も、およそ4人に1人が、「マスターベーションで失敗した経験がある」と回答。具体的な失敗エピソードとしては、新成人からは、「間違った方法でのマスターベーション」を後悔する声が複数集まりました。

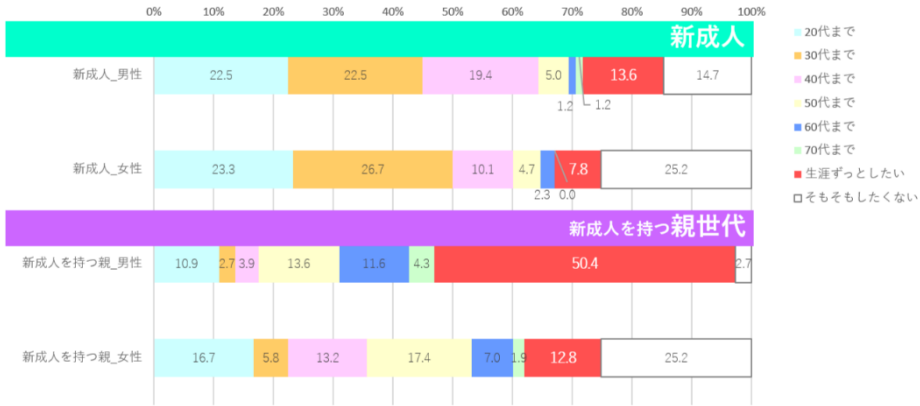
SEX・マスターベーションを続ける年齢

新成人世代の約半数が、「SEXやマスターベーションは30代で卒業」

「Q.SEXを何歳までしたいと思いますか？」と聞いたところ、「30代まで」との回答が、新成人男女ともにおよそ半分を占めました(新成人男性は45.0%、新成人女性は50.0%)。同様に、マスターベーションについても、新成人男性の約半数(48.4%)、新成人女性の約4割(40.7%)が、「30代まで」と回答しています。

*「20代まで」と「30代まで」を足しあげた数字

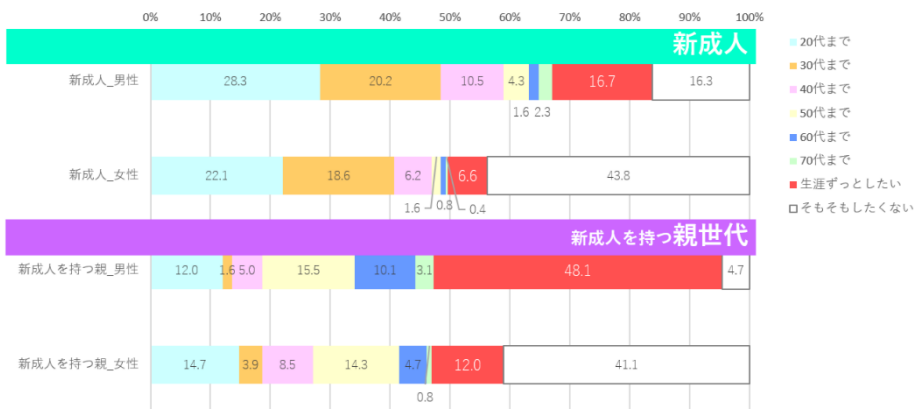
Q. SEXを何歳までしたいと思いますか(思っていましたか)？



(新成人男女各n=258、新成人を持つ親男女各n=258)

逆に、親世代の男性では、「生涯ずっと」の回答が、SEXもマスターベーションも約半数でした。

Q. マスターベーションを何歳までしたいと思いますか(思っていましたか)？

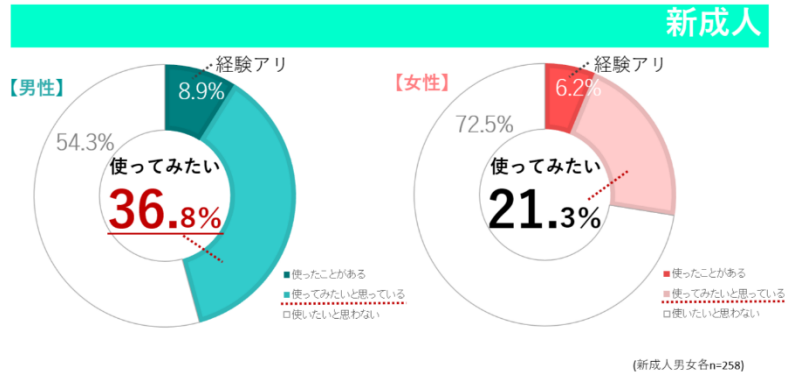


(新成人男女各n=258、新成人を持つ親男女各n=258)

SEXやマスターベーションに対する意向は低い一方で、アダルトグッズ利用経験・利用意向のある新成人は、男性の半数近く、女性の4人に1人

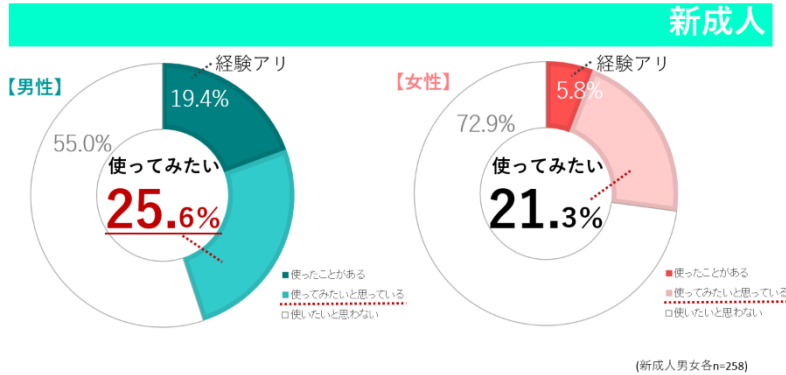
新成人に「Q.アダルトグッズを使ったこと・使いたいと思ったことはありますか？」と尋ねたところ、SEXで「使ったことがある」または「使ってみよう」と答えた人が、新成人男性の半数近く(45.7%)、新成人女性の4人に1人(27.5%)との結果でした。なお、親世代では、男性は57.8%、女性は37.6%でした。

Q. SEXでアダルトグッズを使ったこと・使いたいと思ったことはありますか？



また、マスターベーションで「使ったことがある」または「使ってみよう」と答えた人もほぼ同等で、新成人男性の半数近く(45.0%)、新成人女性の4人に1人(27.1%)との結果でした。なお、親世代では、男性は51.2%、女性は30.2%でした。

Q. マスターベーションでアダルトグッズを使ったこと・使いたいと思ったことはありますか？



親世代と比べると、新成人はSEXやマスターベーションには比較的関心が薄く見えるけれど、セクシャルアイテムの使用率は高め印象なのが驚き！

新成人世代が1~3歳だった2005年にTENGAが発売され、高校生頃の2020年前後の性教育ブームやフェムテックブームを過ごした彼らは、セクシャルアイテムや性に関する情報を目にする機会も、親世代よりも多かったのかもしれない。

なお、TENGAのセクシャルアイテムは18歳からお買い求めいただけます。

新成人の性の悩み、男性はSEX、女性は自分の体型などが上位に

「性や体の悩み」を聞いたところ、男女別の上位TOP5は以下のようになりました。

Q.性や体に関する悩みはありますか？

新成人

新成人男性の性や体の悩み			新成人女性の性や体の悩み		
1位	SEXの経験がない	31.0%	1位	体型が太い	36.0%
2位	SEXの仕方がわからない	21.3%	1位	陰毛が濃い	36.0%
3位	SEXテクニックがない	20.2%	3位	胸のサイズや形や色について	33.7%
4位	仮性包茎	17.4%	4位	SEXの経験がない	26.4%
5位	陰毛が濃い	16.7%	5位	性器の匂い	25.6%

(新成人男女各n=258)

※「その他」「特になし」という回答は除く

「包茎手術を受けたい」と答えた新成人男性は4割弱
4月以降は、18歳・19歳も、「未成年者取消権」を使えなくなるため、慎重な検討を

新成人の悩みを聞いた質問で、男性の4位に「包茎」が、女性の3位に「胸のサイズ」が挙がりましたが、「Q.今後豊胸や包茎の手術をしたいと思いますか」と聞いた質問では、新成人男性の37.9%、女性の16.1%が「思う」と回答しています。※なお、親世代では、男性は半数の50.0%が、女性は16.1%でした。

*いずれも、「思う・やや思う・あまり思わない・思わない」の選択肢を提示して回答いただき、「思う」と「やや思う」の結果を足しあげた数字

コラム

調査では、「18歳の方が法律上、親の同意なしで中絶手術や包茎手術・豊胸手術などの手術ができると思うか」の質問に対し、全体の38.8%が「18歳でできる」、14.8%が「できない」、46.4%が「わからない」と回答しましたが、実際には、未成年者が親の同意なくこれらの手術を受けることを禁じる法律はないため、「法律上は」、親の同意なしに、18歳で手術を受けることができます。ただし、法律上は禁じられていませんが、多くのクリニックでは、未成年者の場合は、法定代理人（親等）の同意を必要としているケースが多いようです。

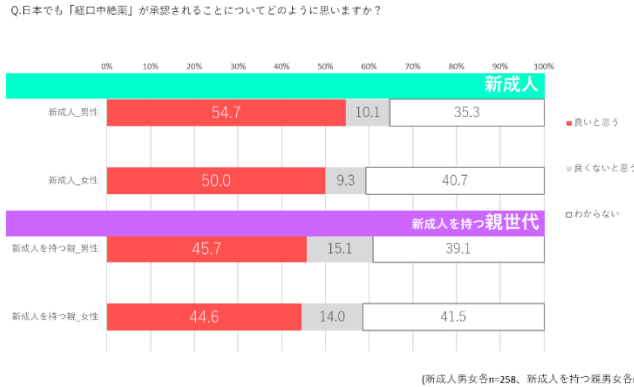
また、「未成年者取消権」というものがあり、親権者等法定代理人の同意を得ないで未成年者が行った契約は取り消すことができるのですが、成年年齢が引き下げられることで、18歳からは「未成年者取消権」が行使できなくなってしまいます。手術を受ける、受けないは、自分の体やお金に対するリスクについても考慮し、慎重に検討するのが良さそうです。

参考 中高生向け性教育サイト「セイシル」 | 包茎はすぐに手術したほうがいい？

<https://seicil.com/qa09/>

「経口中絶薬」について、 新成人の約5割が「賛成」、約1割が「反対」、残る4割は「わからない」

「初体験の悩み」として、新成人女性の51.8%が「妊娠しないか不安」と答えている中、「Q.日本でも経口中絶薬が承認申請されたことを知っていますか？」と聞いたところ、「知っている」と答えた人は、新成人男性の36.4%、女性の34.5%、親世代男性の48.1%、女性の53.1%でした。また、それについてどのように思うかを聞いたところ、以下のような結果となりました。



さらに、「Q.経口中絶薬の処方にかかる費用は、海外ではおよそ430円からおよそ1300円ほどとされています。日本産婦人科医会会長は、『10万円程度かかる手術と同等の料金設定が望ましいとする』との考えを示しています。それについて、どう思いますか？」と聞いたところ、全体の45.8%が「高いと思う」、26.0%が「適正だと思う」と回答しています。その他回答として、「女性目線では安い方が良いが、あまり安いと女性が望んでいないのに薬を飲まされるのではないかと危惧がある(49歳・女性)」、「費用ではなく安易に中絶にはしり命を疎かにするから安い方がいい(48歳・男性)」というような意見も集まりました。

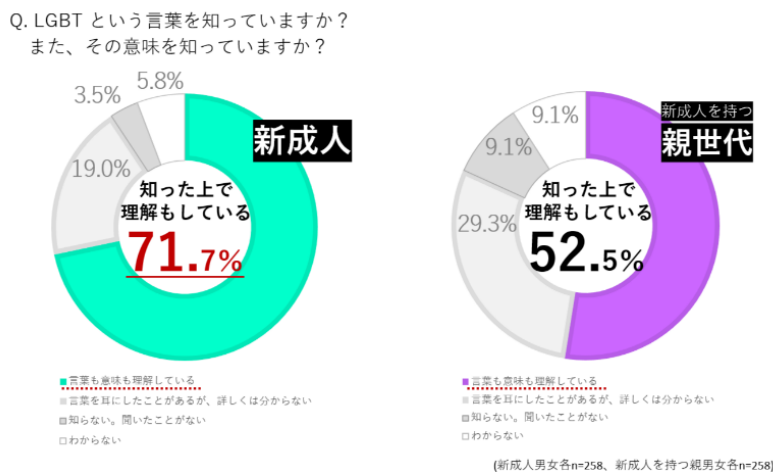
Chapter 5

セクシャリティ

LGBTという言葉を理解している人は、新成人の約7割、親世代では約5割

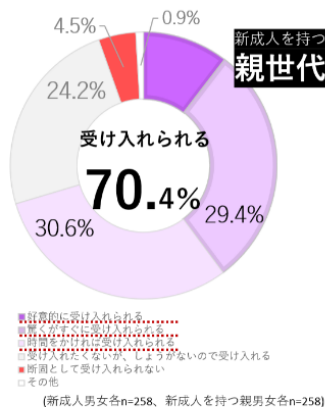
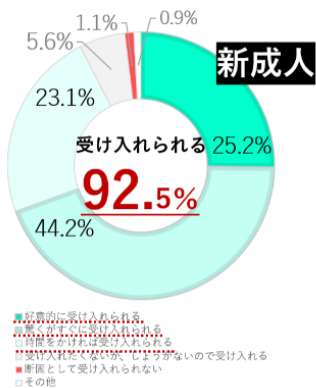
成年年齢引き下げ後は、18歳以上であれば性別の取扱いの変更審判を受けること(一定の要件を満たした場合、家庭裁判所の審判を受けて法律上の性別を変更すること)が可能になります。

「Q.LGBTという言葉を知っていますか？またその意味を知っていますか？」と聞いたところ、以下のような結果となりました。



また、「Q.自分の子どもがLGBT当事者だった場合、どのように思いますか?」と聞いたところ、新成人の9割超、親世代の約7割が、「受け入れられる」と回答しており、世代が若くなるにつれ、柔軟な考えになっていることが伺えました。

Q.自分の子どもがLGBT当事者だった場合、どのように思いますか?
(※現在子どもがいない方は、将来いと仮定してお答えください。)



(新成人男女各n=258、新成人を持つ親男女各n=258)

調査概要:新成人と親世代の恋愛・結婚・性に関する調査

【調査元】株式会社TENGA

【調査方法】インターネット調査

【対象】2022年4月1日時点で18歳~19歳になる、かつ、15歳~18歳の頃に3年間高校に通っていた、現在17歳~19歳の新成人世代の男女各258人 計516人、2022年4月1日時点で18歳~19歳になる子どもを持つ親である、33歳~59歳の親世代の男女各258人 計516人

【実施日】2022年1月27日(木)~1月29日(土)

NEWS from TENGA

■累計出荷数140,000本突破の人気商品泡タイプ デリケートゾーン用ソープの限定版が今年も発売! iroha INTIMATE WASH【FOAM TYPE】ダマスクローズとゼラニウムの香り

「iroha INTIMATE CARE」より3月3日(木)、大人気泡タイプデリケートゾーン用ソープの限定版「INTIMATE WASH【FOAM TYPE】ダマスクローズとゼラニウムの香り」を発売いたします。肌に優しい弱酸性、ふんわりときめ細かな泡はそのままに、気になるくすみや乾燥をケアできる5つの保湿成分配合で、しっとり、やわらかな洗い上がりを実現。通常版とは違う甘く爽やかなローズの香りが、春らしい華やかな気分を誘ってくれます。

商品サイト: <https://store.tenga.co.jp/product/EC-IIF-03>



編集後記



株式会社TENGA マーケティング本部 国内マーケティング部 犬飼 幸

自分が18歳だった頃を思い返しながら臨んだ今回の調査でしたが、特に「結婚観」などは思わず「みんなしっかりしてるんですね…」と編集部メンバーで驚いてしまったほど、オトナな意見がたくさん挙がっていました。その当時と今とは色々なことが変化しているということもあるかと思いますが、やはり自分自身と比べると、現在18・19歳を迎える新成人の皆さんは立派な大人の一人なんだと感じます。出来ることも増え、それに伴い判断が難しいこともたくさんあるかもしれませんが、ぜひそんな時こそ、「iroha」や「TENGA」を使ってすっきりリフレッシュをして毎日を楽しく過ごしてください。成人、おめでとうございます! (犬飼)

月刊TENGA

は、TENGAの製品やニュースだけでなく、性にまつわる様々な情報を定期的に提供するニュースレターです。

“面白おかしさ”を大切にしつつも、性と真正面から向き合い、真面目に作り続けてきたTENGAだからこそ発信できる、硬軟様々な情報を届けます。様々な文献や歴史、そして人物、市場情報など多様なリサーチと開発を継続し、皆様により意義と価値のある情報を提供できればと考えています。性に関するストレスが少しでも軽減されたり、親しい誰かに相談するきっかけを作ったりと、性の悩みを和らげられる社会づくりへの貢献をめざします。

- 月刊TENGA バックナンバー <https://www.tenga.co.jp/topics/category/g-tenga/>
- TENGA 公式オンラインストア <https://store.tenga.co.jp>
- TENGA コーポレートサイト <https://tenga-group.com>

▶ 商品や株式会社TENGAに関するお問い合わせ先

TENGA マーケティング本部 国内マーケティング部
TEL : 03-5418-5590 担当:犬飼幸

▶ 月刊TENGAに関するお問い合わせ先

月刊TENGA 広報事務局 | 株式会社パブリックグッド内 TEL : 03-6416-3268 / FAX : 03-6416-3269
MAIL : tengapr@publicgood.co.jp 担当: 片倉、森下